

2011CFAアカデミー トレーニングメニュー

地区	セカンド	ノース	日時	9月25日 8:30 ~ 12:00
担当	池田		会場	レイソル人工芝グラウンド
参加スタッフ	池田、金子、井上			
テーマ	レイソルとの交流戦 「点を取られない」～そのためのコミュニケーション～			
指導方法				
<p>W-UP</p> <p>試合前のトレーニング(18分間のみ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名前を呼んで、ハンドパス ・パス、リフティングを同時に行うフリーパス ・3対3 	<p>2試合目</p> <p>2試合目0(0-2、0-2)4</p> <p>諏訪(影山) 西堀、金杉(秋山)、山元 中田(青竹)、健吾 飯島(健吾)、鎌倉(染谷) 宮下、米田(中田) 竹内</p> <p>※2試合目の後半は、諏訪、金杉、飯島、 鎌倉がレイソルチームに参加。</p> <p>失点①右サイドから楔、ターンされてシュート 失点②左サイドで縦パスをインターセプトされ、 右サイドの裏へロングパス、ループシュート 失点③左サイドバックの裏へスルーパス、ドリブルシュート 失点④左CKからヘディングシュート</p>			
<p>1試合目</p> <p>※今回の試合システム4-2-3-1</p> <p>1試合目0(0-3、0-1)4</p> <p>FW米田 トップ下間中、サイドハーフ青竹、秋山(大) ボランチ染谷、中田 サイドバック秋山、鎌倉 センターバック影山、御田村 GK坂井</p> <p>失点①左CKからヘディングGKの頭越し 失点②ペナルティエリア左からFK、ヘディングGKの頭越し 失点③左サイドバックの裏へスルーパス、ドリブルシュート 失点④左からのクロスがGKがこぼし、つめられた。</p>				
キーファクター				

報告事項

(トレーニングの感想、課題、次回の活動、気になった選手等、報告事項がある場合に入力)

<現状>

今回のゲームを行ってノーストレセンが得点したのは0点、失点は8失点であった。
上記の失点シーンを見ても完璧に崩されてはいないが、個々の能力とチーム力に差がある。
チーム力に関しては練習量も違うこともあり、仕方がない部分もある。ただ、個々のスキル
(トラップ・キック・ドリブル・フェイント・ヘディング)などの差はあった。
また、ゲーム中のプレーに対しての判断が、まだ乏しいし、球際が弱い所もあったが全てではない。
前線から相手のDFに対してプレッシャーかけ自由にプレーさせない場面もあり、少ないチャンスだったが
得点できそうな場面も確かにあった。試合前のUPも井上コーチがコミュニケーションを引出すトレーニングを
行ってくれた為、試合中も、前回よりコーチングができた。少しずつではあるが戦えるようになってきていると思う。

<改善案>

上記の様な現状に対してこれからどうするかと言う問題であるが、やはり個々のスキルアップを
この年代でもやらなければならない。トレーニングなどでも、プレッシャーの中でプレーをしなくてはならない。
今回のレイソル戦などでも球際や相手からのプレッシャーがかかるとボールを失う場面が数多くあった。
やはり相手をあしらう様なプレーや状況にあった判断ができるように選手の発掘や育成が必要とされる。

<全体的に>

今回のレイソルとの試合においては、グラウンド・気候・選手のコンディション、
全てが良い状態でできた試合でした。結果的には良い試合だったとは言えないが、選手一人ひとりの
特徴を観る上では良い試合だったと思う。また、ノーストレセンとしての選手選考基準ができてきたと思います。

ノーストレセン 池田 仁守